

# 《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は902名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

## No.34 Sくん (平成29年3月卒・航海専攻・現16歳) シラス船曳き網漁船

### Q. 仕事の内容は？

- \* 出港準備では、網の取付け、氷出し、簡単な網修理等をする。
- \* 漁労中は甲板で、投網、ロープたぐり、揚げ網の作業をする。
- \* 漁獲量が多ければ、運搬船に乗込み、港での水揚げの手伝いをする。

### Q. 大変なことは？

- \* 乗船当初はロープたぐりが上手に出来ず大変だった。
- \* 1回の漁獲量が多いと、水揚げが忙しくなり大変である。
- \* 他の船員の作業スピードについていけず慌ててしまう。

### Q. 良いこと、楽しいことは？

- \* 仕事は全体的に楽しい。
- \* 船の先輩が優しく楽しい人達である。
- \* シラスと一緒に獲れる魚（タイ、タチウオ等）は持ち帰ることができるので嬉しい。

### Q. 学園在学中の思い出は？

- \* 様々な実習や研修が就職してから役に立ち、楽しい思い出となっている。
- \* 海技士資格や様々な資格が取れたことが良かった。
- \* 生徒の中で自分が唯一の中学卒だった事が一番印象深かった。

### Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- \* 学園で一年を通じて、学んだ全ての実習が役立っている。
- \* 舵を持って操縦することもあり、航海専攻の勉強も役立っている。

### ☆. 在校生へのアドバイス

- \* 在学中に取れる資格は全て取っておくこと。
- \* 実習は手を抜かないで頑張って取り組むこと。
- \* 体はしっかり鍛えておくこと。

(平成29年6月23日)